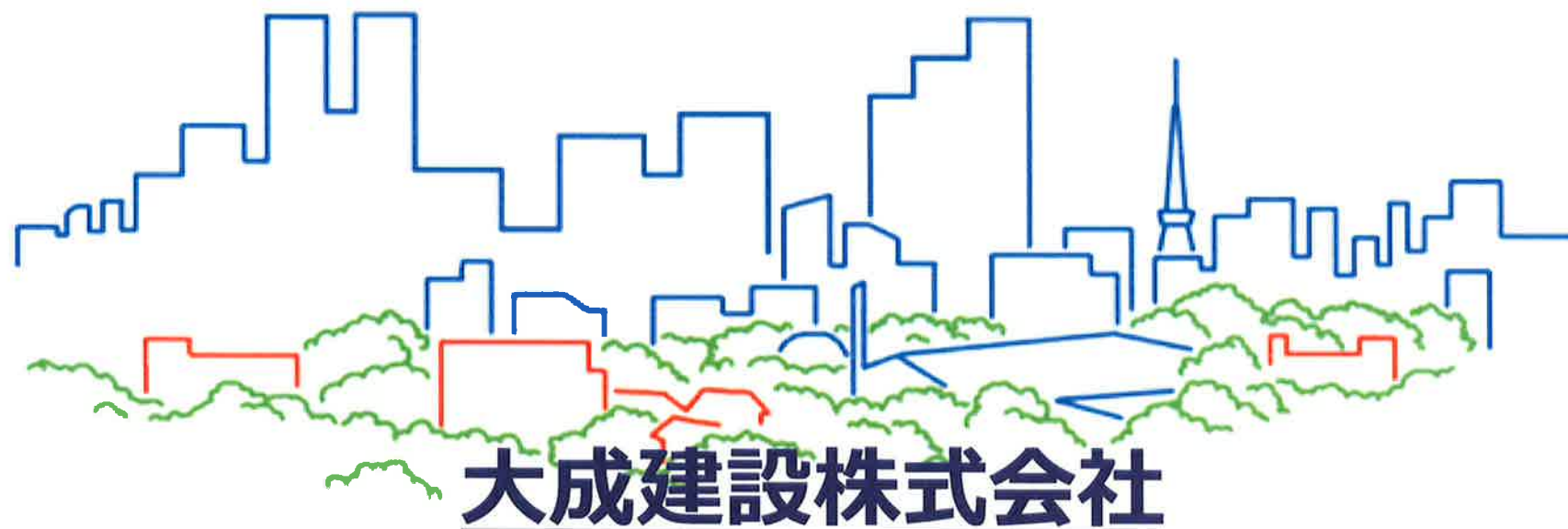




介護離職防止対策について



本日の内容

1. 大成建設について
2. 取組経緯
3. 具体的な取組 ～時系列・事例～
4. 課題 ～今後の取組～



大成建設について

経営理念「人がいきいきとする環境を創造する」

- 1.会社名 大成建設株式会社
- 2.本社 東京都新宿区西新宿1-25-1
- 3.設立 1917年（大正6年）
- 4.資本金 1,227億円
- 5.売上高 14,873億円（連結：2017年3月期）
- 6.従業員数 8,659人（単体：2017年9月）
- 7.事業内容 建築・土木設計施工、エンジニアリング、都市開発、不動産、環境保全コンサルティング等



地図に残る仕事。®

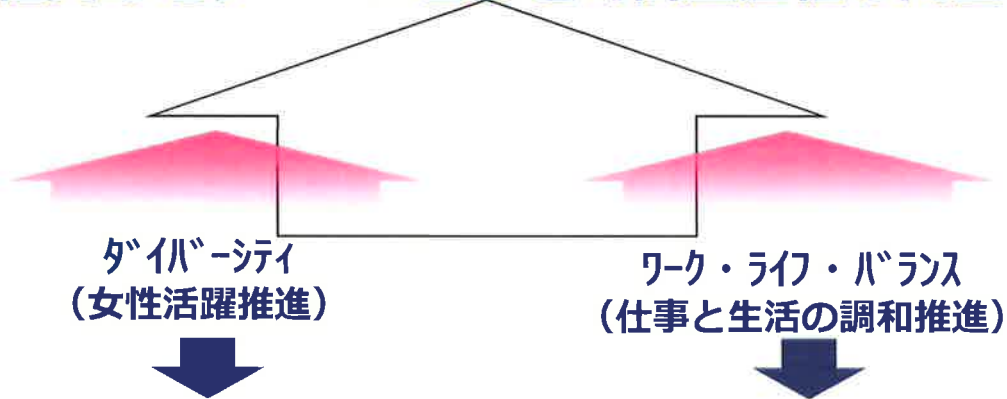


取組の推移

2006年 女性活躍推進への取組決定



社員のモチベーションと時間生産性の向上



2007年 女性社員へのヒアリング実施 2007~2008年

介護に対する不安



2008年

職場改善活動の実施 2008~2010年

介護に対する不安



会社は何に取組めばいいのか？

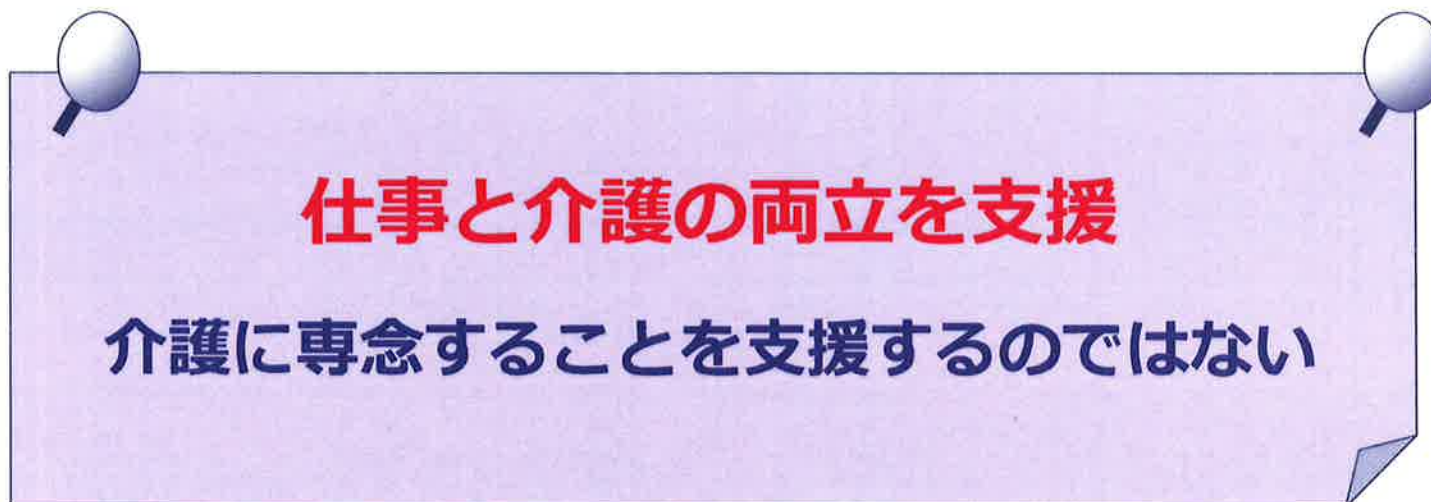


本日の内容

もっと制度を充実させなくてもいいのだろうか？



取組に対する基本方針



制度の充実より情報提供へ

具体的な取組 ～時系列その1～

2010年 **介護支援の開始**

【情報伝達ツールの作成】 **情報提供**

- ・HP
- ・しおり、ケアマネ用リーフレット



介護のしおり



情報提供用HP



ケアマネージャー提出用リーフレット

【介護セミナースタート】 **情報提供** **風土改革**

- ・テーマ（初期）
「仕事と介護を両立するためには？」

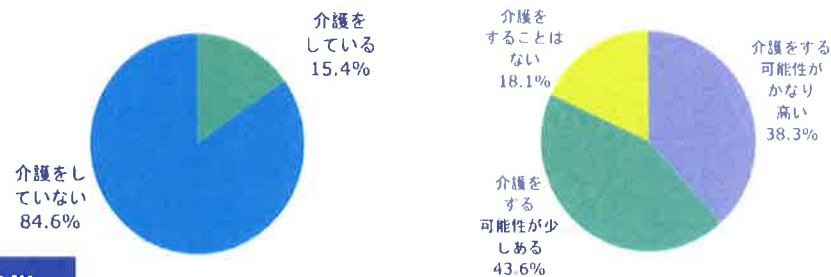


介護セミナー

2011年 **【アンケート実施】 実態把握**

- ・介護に関する現状
- ・不安に思う具体的項目
- ・相談する相手 等

【介護施設検索サービス導入】 **情報提供**



40歳代、50歳代の男女50名ずつ計200名（2011年）



具体的な取組

～社員組合とタイアップ～

2013年【相談窓口の整備】

情報提供

実態把握

- ・ 第三者と連携：産業医、EAP、NPO法人
「海を越えるケアの手」

【介護セミナーの充実】

情報提供

風土改革

- ・ テーマ：導入編、介護保険、施設、認知症

【ヒアリング実施（介護休暇取得者）】

実態把握

ニーズの把握

- ・ 分割利用・1日全てを休む必要はない
- ・ 会社の制度を知っておけば良かった

2014年

【介護休業制度拡充】

制度拡充

- ・ 分割取得、半日取得
- ・ 日数を180日に

【様々なツールを使った情報伝達】

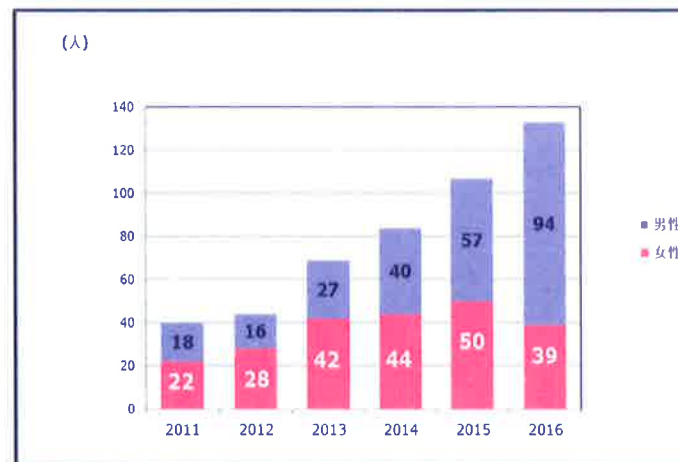
情報提供

- ・ 制度や支援情報をe-ラーニングで教育
- ・ 介護セミナーの全国展開 13支店+本社
- ・ 管理職研修に相談時の心得を盛り込む

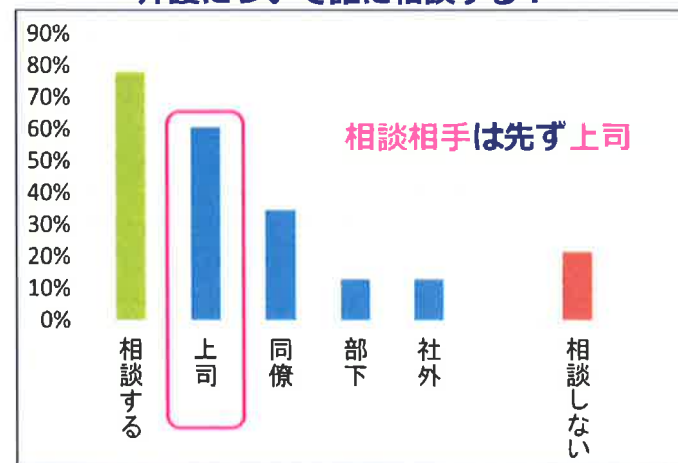
上司に相談した時、悲しく感じた言葉
「施設に預けたら」

- ・ 組合とタイアップ 全国部会で資料配布（約330部会）

介護休暇取得者の推移



介護について誰に相談する？



具体的な取組 ～時系列その3～

2015年

【情報発信・伝達の強化】

情報提供

- ・携帯できる**名刺サイズのカード**配布
- ・セミナー（全国）の**継続実施と家族への展開**
- ・介護関連本の募集・貸し出し
- ・組合の全国各部会での周知活動支援（約330部会）

【介護者支援】

情報提供

- ・相談会の実施
- ・長期欠勤者へのフォロー

【人事担当者のレベルアップ】

情報提供

- ・相談窓口担当者研修の実施



介護セミナー

2016年

【全社アンケートの実施】

実態把握

- ・状況調査
- ・協力者募集

【情報発信・伝達の更なる強化】

情報提供

- ・意識啓発や支援情報のeラーニング（2度目を）実施
- ・各家庭にセミナー開催予定と相談窓口DMを郵送
- ・セミナー（全国）の継続的实施と休日開催

【介護者ヒアリング】

実態把握

- ・介護者体験談セミナー、ケースブック作成に向け実施

問14 介護をしている（していた）ことを 職場で話していますが（話しませんか）？
 (必ず選択)
 1 上司に話した
 2 同僚に話した
 3 部下に話した
 4 親の職場へ
 5 大衆向けに
 6 話したくない

問15 介護をするにあたり
 1 介護をする
 2 介護を辞める
 3 両方検討中
 4 介護を辞めたい
 5 その他

問16 介護が仕事に
 1 就業時間内
 2 上司 同様
 3 休日もOK
 4 仕事に別
 5 業務に別

問17 その他 介護文庫への応募等ございましたらご記入ください

全社アンケート

具体的な取組 ～時系列その4～

2016年

【介護サポートプログラムの実施】

情報提供

- ・ 支援相談員（各部門人事担当者）育成研修の実施
- ・ ハラスメント防止措置

本人と上司の面談に人事担当者が参加する

【介護者体験談セミナーの実施】

情報提供

- ・ 自らの経験を語る



介護者体験談セミナー

2017年

誰でも受けられる介護セミナー・介護相談会の実施

【介護セミナー（動画版）

配信開始

情報提供

- ・ 介護が始まるタイミング
介護保険の概要
- ・ 入院から退院までの流れと備え
- ・ 施設介護、在宅介護の概要

風土改善

【介護相談会（スカイプ版）実施】

【意識啓発ハンドブック配布（改訂版）】

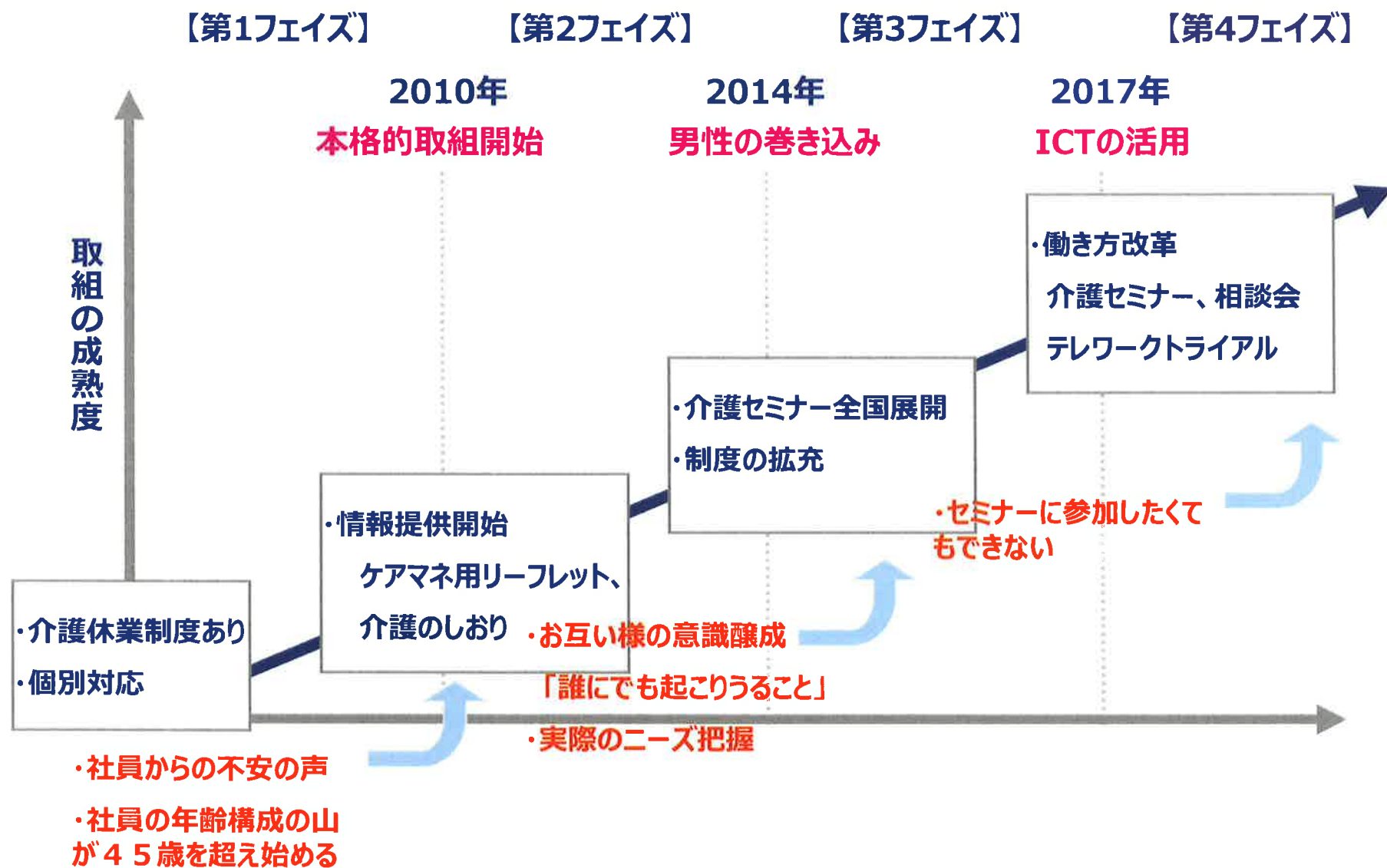
【テレワークトライアル実施】



| プログラム | 動画 | 所要時間 | リンク資料 |
|-----------------------|-----------------------|--------|------------------------|
| 1 介護が始まるタイミング、介護保険の概要 | 動画を開く | 13分41秒 | PDFを開く |
| 2 入院から退院までの流れと備え | 動画を開く | 13分24秒 | PDFを開く |
| 3 施設介護の概要 | 動画を開く | 11分47秒 | PDFを開く |
| 4 在宅介護の概要 | 動画を開く | 14分16秒 | PDFを開く |

Windows media playerが起動します。
 ×一旦視聴を中止しても、またどこからでも開始できます。
 ×アクセスが集中した場合は動画の再生ができません。その際は時間を置いて視聴ください。

具体的な取組



具体的な取組

1. 実態把握

① アンケート調査

2011年 サンプル調査（年齢別）

2016年 全社員の状況・意識調査
協力者の募集

② ヒアリング実施（随時）

介護休業・休暇取得者、セミナー参加者等

2. 情報提供

① 介護のしおり、ケアマネ用リーフレット作成

② 介護セミナーの実施

リクエストの多いテーマ、参加条件の緩和、
休日開催、業務研修扱い、DM

③ 相談窓口の整備

複数で連携、出張相談会、携帯カード配布

3. 制度拡充

（別紙参照）

① 介護休暇（最大15日、時間単位、有給）

② 介護休業（分割・回数上限なし、半日単位）

ニーズ 「出来るだけ長く利用したい」

「1日全てを休む必要はない」

を受けセーフティネットとして設定

4. 意識啓発・風土改革

① 介護セミナーの実施（経験者座談会）

・お互いさまの意識醸成

・心理的負担の軽減

② 介護相談会の実施

・心理的負担の軽減

「働き続けることができる」安心感の醸成

情報提供ツール ～事例1～


ケアマネージャー提供用リーフレット

・イントラ上にUP、介護セミナーで毎回配布、組合活動を通じ配布

ケアマネージャーさま

仕事と介護の両立相談シート

大成建設の仕事と介護の両立を支援する制度は以下の通りです。ケアプラン作成時の参考にしていただけますようお願いいたします。



大成建設
For a Lively World

ケアマネージャーさまにお伝えしたいこと

わたしは、仕事と介護を両立するにあたり、以下のことをお伝えいたします。情報が不足している部分はお問ください。また、公的な制度やサービスに詳しくない場合がありますので、情報のご提供をお願いいたします。

1. わたしのこと(働き方や生活状況)

| 項目 | 状況 | 備考 |
|------|--------|----|
| 就業形態 | 正社員 | |
| 就業時間 | 9時～17時 | |
| 就業先 | 建設現場 | |
| 就業内容 | 現場監督 | |
| 通勤時間 | 約30分 | |
| 収入 | 約20万円 | |
| 支出 | 約15万円 | |
| 貯蓄 | 約5万円 | |

2. わたしの介護に対する考え方

| 項目 | 考え方 |
|---------|--------------------|
| 介護の必要性 | 本人が自立しているが、生活支援が必要 |
| 介護の形態 | 訪問介護 |
| 介護の費用 | 介護保険 |
| 介護のサービス | 訪問介護員2名 |
| 介護の時間 | 毎日12時～15時 |
| 介護の場所 | 自宅 |
| 介護の担当者 | 介護福祉士 |
| 介護の連絡先 | 〇〇〇〇〇〇〇〇 |
| 介護の備考 | |

ケアマネージャーに伝えたいあなたの家族のこと

ケアマネージャーに介護される家族の要望や感情状態にあったケアプランを作成していただくために、おうちの状況を把握します。ケアプランを作成する前に、確認していただきますよう。

1. 介護に関すること

1-1. 食事のとり方や量の調整
食事の量や質、食べ方の違い、調理の負担

1-2. 服薬
服薬の時間、服薬の方法、服薬の負担

1-3. 介護用具の使用
介護用具の種類、使用の状況、介護用具の負担

1-4. 介護サービス
介護サービスの利用状況、介護サービスの負担

1-5. 介護費用
介護費用の負担状況、介護費用の負担

2. 生活に関すること

2-1. 1日1日の生活パターン
起床の時間、起床の方法、起床の負担

2-2. 家族の生活リズム
家族の生活リズム、家族の生活リズムの負担

2-3. 家族の生活環境
家族の生活環境、家族の生活環境の負担

2-4. 家族の生活習慣
家族の生活習慣、家族の生活習慣の負担

2-5. 家族の生活不安
家族の生活不安、家族の生活不安の負担

内容

- ・大成建設の制度
- ・ケアマネージャーに伝えたい自分のこと
- ・ 家族のこと
- 「仕事との両立」目線のケアプランを

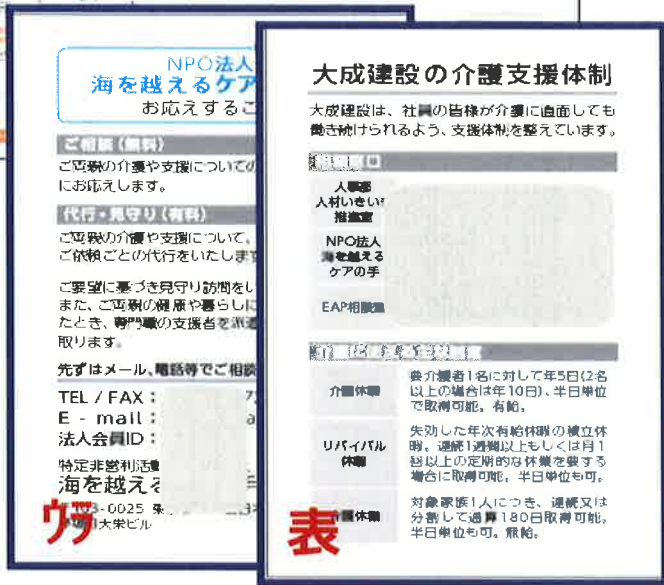
情報提供ツール ~事例 2~

チラシ (セミナーの予定・会社制度・相談時の連絡先記載) の作成・配布

【2015年版】カード型



名刺サイズの
カード



【2016年版】自宅に郵送 (DM型)



情報提供ツール ～事例3～

【2014年】意識啓発&制度&支援情報

介護に関する情報提供①

社員全員がお互い様の意識で

最後に・・・

この度介護休業制度を拡充しましたが、制度を使える環境がなければ、拡充した意味はありません。介護にいつ誰が直面しても、「いつかは自分が直面する問題」だというお互い様の意識をもち、仕事と介護を両立するための制度が利用しやすい職場環境を、社員みんな

- ・ 当社の状況と介護支援に対する基本姿勢
- ・ 支援制度紹介・情報入手先・介護の相談窓口
- ・ お互い様の意識醸成

【2016年】意識啓発&支援情報

突然やってくる介護

介護者を取り巻く環境と「3つのC」

あなた
コントロール・コーディネート・コラボレーション

家族・親族 行政・地域

介護は誰にとっても無関係ではないことがお分かりいただけたでしょうか？
ここで仕事と介護を両立するために大切な「3つのC」をお伝えします。
介護が始まると、あなたを取り巻く環境は左図の4つに分

- ・ 介護支援に対する基本姿勢
- ・ 支援制度紹介・情報入手先・介護の相談窓口
- ・ お互い様の意識の醸成

【2017年】意識啓発&制度情報

ワークとライフを両立できる
職場を目指して②

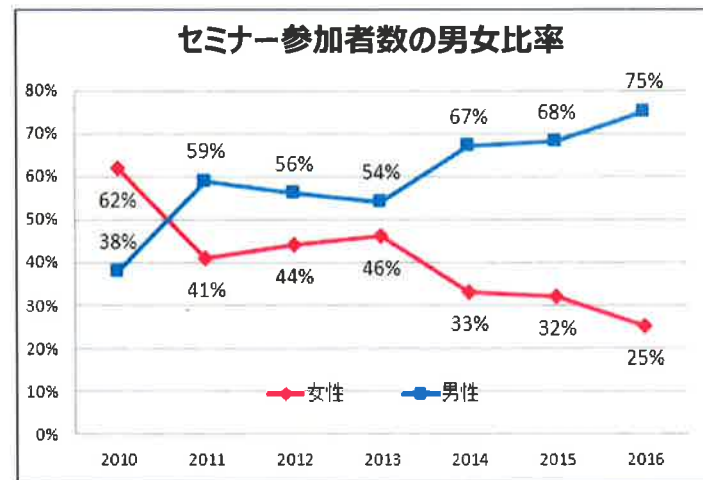
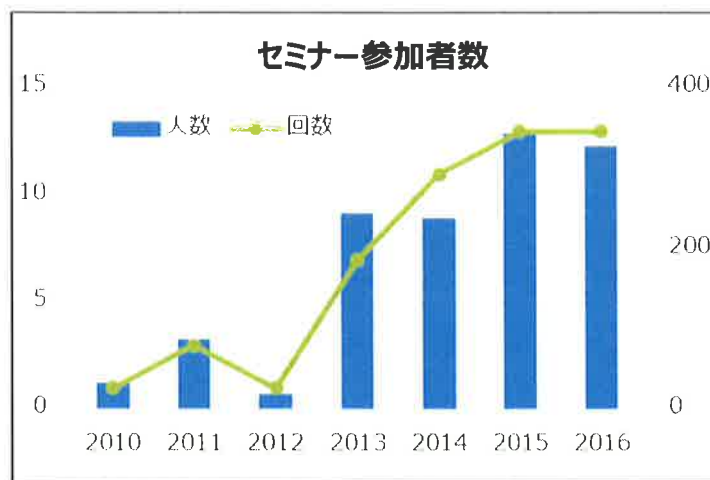
全社員が「最大の力を発揮でき、気持ちよく働ける」職場であるために、育児や介護など様々な背景をもつ社員だけでなく、時間制約のない社員を含めた全社員がワークとライフのあり方を見直す時期にきています。

私たち社員は誰もが「自分の持てる力を会社に生かしたい」という熱い思いと、「自分の生活を豊かにしたい」という当たり前の気持ちの両方を持っています。

- ・ 支援制度紹介
- ・ お互い様の意識醸成

情報提供ツール ～事例4～ 介護セミナーの実施 風土醸成も

- ・ 2014年からは全支店で毎年実施
- ・ 延べ参加者1,000名超え、男性社員の関心も高い



【目的】

- ・ これからの社員へ …介護の全体像を知り漠然とした不安を解消
「働き続けることができる」という継続就業意識の醸成
「誰にでも起こること」を当事者意識の醸成
- ・ 介護中の社員へ …個別のテーマで必要な情報を入手
- ・ 全員へ …会社が支援しているという安心感の醸成
相談窓口と制度を周知

会社制度

～主な介護に関する両立支援制度～

| 制度名 | 内容 |
|------------|--|
| 介護休業制度 | 93→180日（分割・半日単位での取得可） |
| 介護休暇制度 | 要介護者1名につき10日 時間単位での取得可（有給） |
| 勤務時間短縮措置 | 7・6・5・4時間の4パターン 勤務時間繰上げ下げと併用可 措置開始から3年間何度でも可 |
| 時間有休制度 | 年5日 時間単位で取得可 |
| 勤務時間繰り上げ下げ | 1日の労働時間を変えずに運用 |
| リババル休暇 | 繰越期間満了により消滅する有給休暇 ⇒ 定期的な介護に利用（半日単位での利用可） |
| 勤務地変更制度 | 勤務地限定社員 ⇒ 希望勤務地への異動が可能 |
| ジョブターン制度 | 介護を理由に退職 ⇒ 雇用希望 ⇒ 再雇用 |

※赤文字は法定を上回る制度内容

会社制度

～主な介護に関する両立支援制度～

【介護休業の分割例】

【例】 決まった曜日を休むパターン

| | 月 | 火 | 水 | 木 | 金 | 土 | 日 |
|-----|-----|----|----|----|-----|---|---|
| 第1週 | 介護休 | 出勤 | 出勤 | 出勤 | 介護休 | | |
| 第2週 | 介護休 | 出勤 | 出勤 | 出勤 | 介護休 | | |
| 第3週 | 介護休 | 出勤 | 出勤 | 出勤 | 介護休 | | |
| 第4週 | 介護休 | 出勤 | 出勤 | 出勤 | 介護休 | | |

【例】 決まった曜日を半日休むパターン

| | | 月 | 火 | 水 | 木 | 金 | 土 | 日 |
|-----|----|-----|----|----|----|-----|---|---|
| 第1週 | 午前 | 介護休 | 出勤 | 出勤 | 出勤 | 出勤 | | |
| | 午後 | 出勤 | 出勤 | 出勤 | 出勤 | 介護休 | | |
| 第2週 | 午前 | 介護休 | 出勤 | 出勤 | 出勤 | 出勤 | | |
| | 午後 | 出勤 | 出勤 | 出勤 | 出勤 | 介護休 | | |

【介護休暇の拡充】

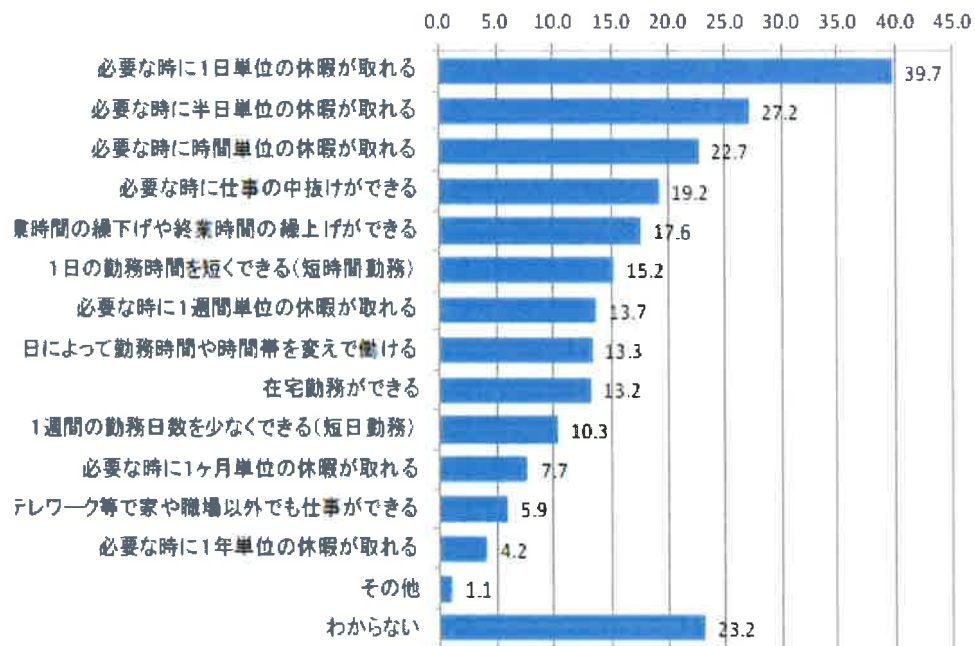
- ・ 時間単位での取得
- ・ 日数を増やす
5日→10日

…休業しなくともある程度
連続して休むことができる
…必要な時間だけ休むことが
できる（半日も休む必要が
ない場合が多い）



柔軟に働きやすくなり
働く時間が増えれば
本人にも会社にもメリットあり

仕事と介護の両立のための望ましい働き方 (n=1000)



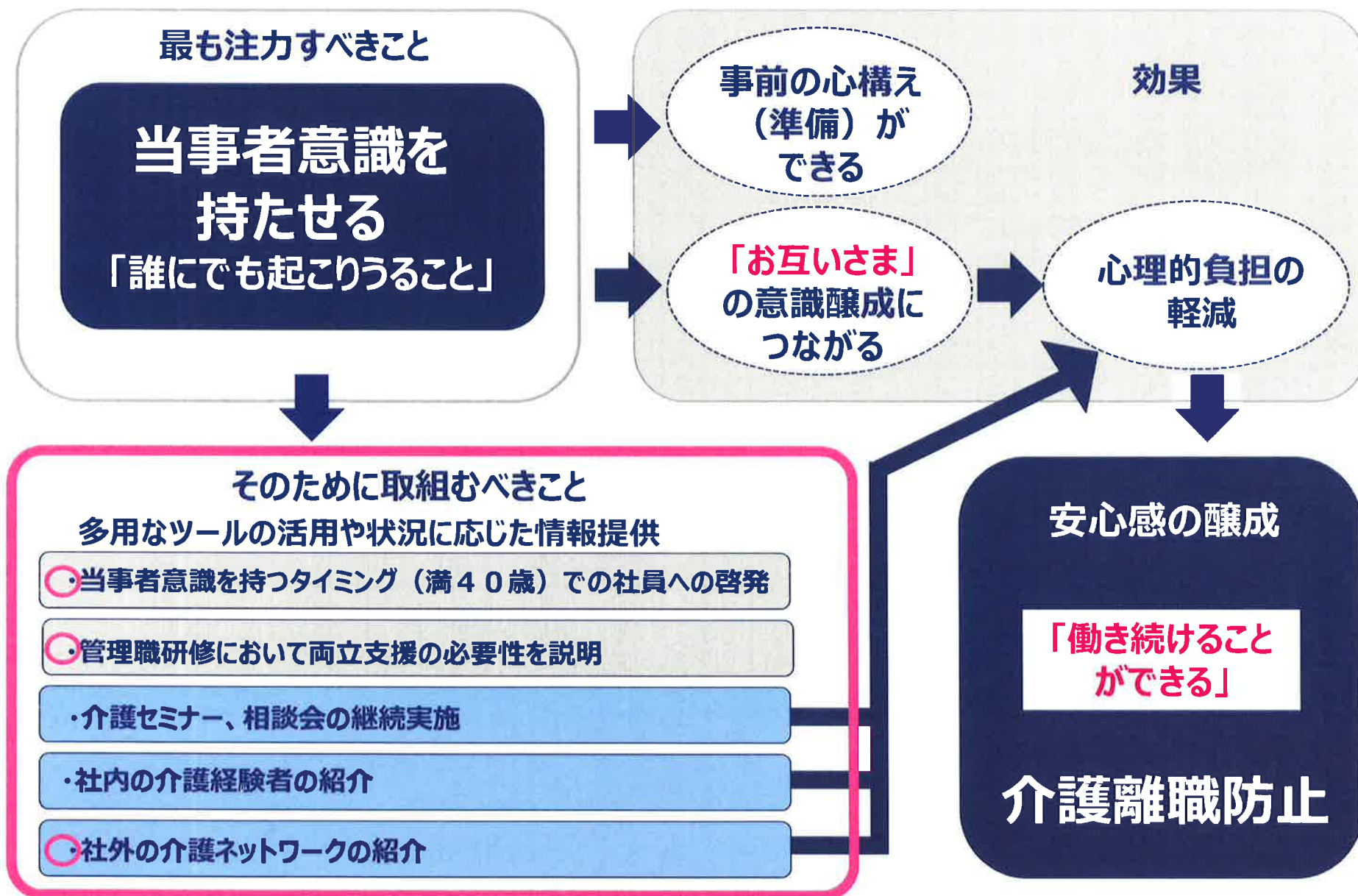
出所：三菱UFJリサーチ&コンサルティング「正社員の家族介護者調査」2014年
注：正社員として働きながら親の介護を担っている人1000人を対象とした調査

介護保険を利用するうえで家族に求められる事柄と所要時間

| | |
|----------------------|------|
| ケアプランの評価(1回/半年) | 約40分 |
| 介護サービス事業者との会議(1回/半年) | 約60分 |
| ケアプランのチェック(毎月) | 約60分 |
| ケアプランへの同意(毎月) | 約10分 |

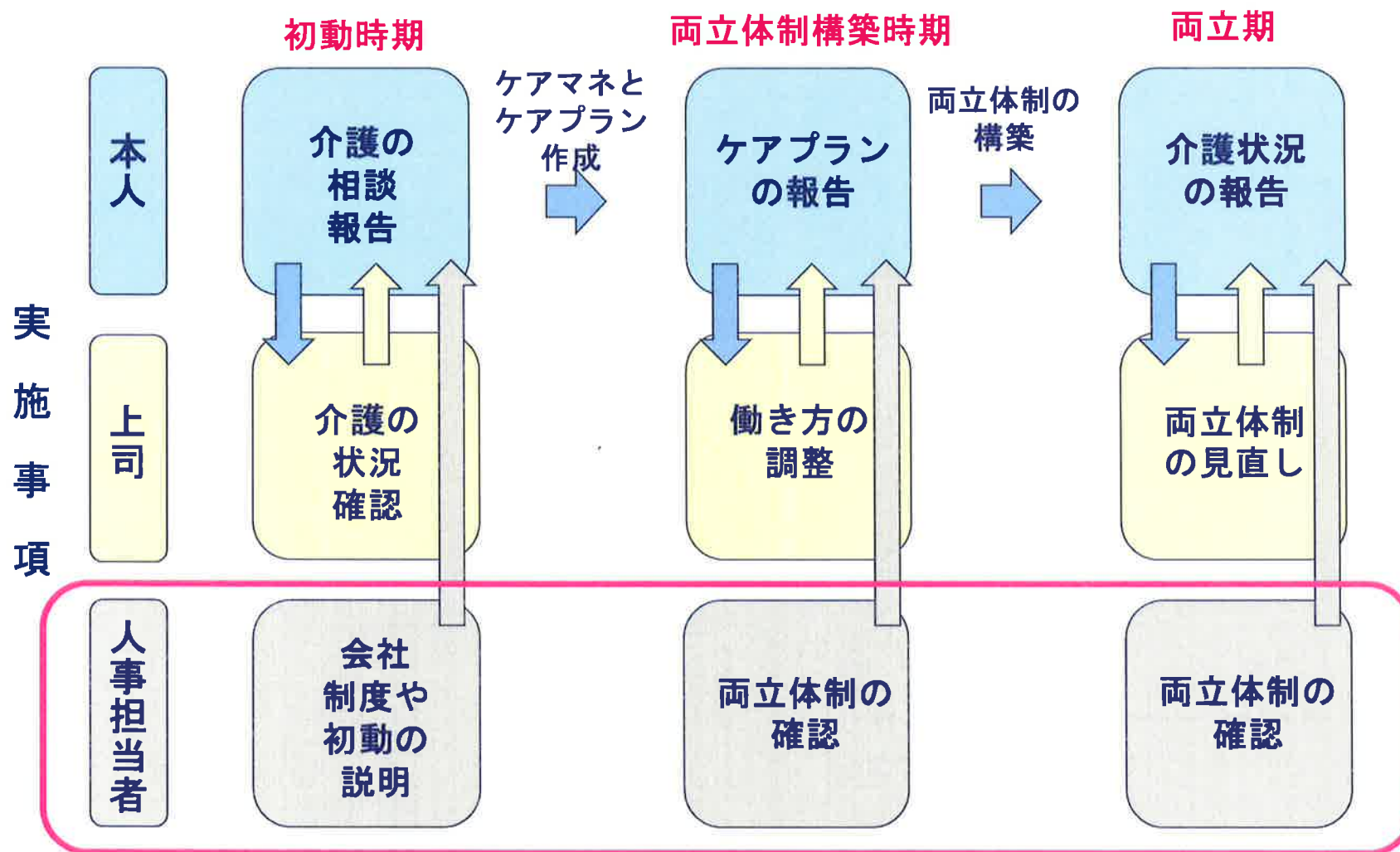
※引用：地域福祉ケアマネジメント推進研究所

課題



課題

介護サポートプログラム



本人と上司の面談に人事担当者が参加する



ご清聴ありがとうございました。



地図に残る仕事。®



大成建設
TAISEI
For a Lively World